

ティックル | 発行2025.10

TICKLE

Vol.
20

おかえりなさい、

Welcome back, Mrs. Harada!

夫婦でディズニーが大好きなので息子も好きになってもらえるようにたくさん通っています

Contents

産休・育休制度がリニューアル!

若手が営業ノウハウを学ぶ第2回DRAFT LIVE!

TICKLE

第2回DRAFT LIVE! ----- P.3

おかえりなさい、Hさん! ----- P.5

産休・育休制度がリニューアル! ----- P.7



★ ★
若手が営業ノウハウを学ぶ／

第2回 DRAFT LIVE!

「DRAFT LIVE!」は、若手社員がベテラン社員を指名し、直接質問をぶつける座談会。世代を超えた真剣な対話を通じて、参加者が得た新たな気づきと行動への決意をお届けします。第2回は、Nさんの登場です!

選抜された感想

期待されていることを知った嬉しさとプレッシャー

若手の皆さんから選んでいただいたと聞いたときは、期待してもらっていることを素直に嬉しく思いました。同時に、がっかりさせたくないというプレッシャーを感じたことを覚えています。事前に皆さんからいただいた質問に対し、自分の考えを正直に伝えられるよう、4~5時間かけて回答の準備をしました。当日意識したのは、単に原稿を読み上げるのではなく、その場の空気を感じながら自分の言葉で語ることでした。

第2回を終えての所感

自身の無意識の行動を言語化するきっかけに

特に印象に残っているのは、若手の皆さんからの鋭い質問です。たとえば「この商品の利益率はなぜ低いのですか?」「訪問件数が少ないのに、なぜ売上げを維持できるのですか?」など。普段なら聞きにくいようなことも、遠慮なく踏み込んだ質問をしてくれました。そして質問に答えることで、私自身も「利益率が低い商品は他の商品でカバーする」といった、無意識の行動を言語化できたのです。自分の仕事の進め方を改めて見つめ直す、大変良い機会になったと思います。同時に、皆さんの真剣な眼差しから仕事への熱意が伝わってきて、こちらも大きな刺激を受けました。



城東店 営業 係長

N さん



「DRAFT LIVE!」を通して見えた自身の姿

若手の高い視座が、自らを奮い立たせる原動力に

今回の対話を通して、若手の皆さんが非常に高い視座で仕事に取り組んでいることを再認識しました。自分の新人時代とは比べものにならないほど、皆さんは先輩の仕事ぶりを見て疑問をもち、自身の成長につなげようとしています。その姿に、良い意味での焦りを感じました。皆さんが目指すべき目標であり続けられるよう、私も新しいことに挑戦し、今後も常に全力で走り続けたいと思っています。

若手社員へのMessage

仕事では、誰でも必ず壁にぶつかる時が来ます。そのようなときは守りに入らず、常に攻めの姿勢で挑戦し続けることが重要。もしうまくいなくても、会社が必ず皆さんを支えてくれます。失敗を恐れず、さまざまなことに果敢にチャレンジしていきましょう!

印象に残っていること

「まずはやってみる」スピード感の秘密

Nさんが「若手社員には、ベテランに負けず追い抜くぐらいの勢いで活躍してほしい」と話してくださったことが最も印象的です。若手も対等な戦力として期待されている言葉に身が引き締められました。また、Nさんが店舗独自でセール資料を作成・発信してくださる取り組みを知り、それがNさんの「行動するスピード感」につながっているのだと再認識。感謝の気持ちが湧きました。

学びを活かした行動

考える前に、まず行動。

Nさんの「まずやってみる」という姿勢を徹底することを決めました。深く考え込むより、圧倒的なスピード感で行動されるNさんの姿から学んだことです。わからないことがあっても諦めず、結果を恐れずに行動を起こし、お客様のために一歩踏み込んでみる。このチャレンジを続けることが、Nさんのような強みをもつことにつながると信じています。

城東店

Nさん



中邨さんへMessage

お忙しい中、貴重なお時間をいただきありがとうございました。一刻も早くお力添えできるよう、そして少しでもNさんのご負担を軽減できるよう、精いっぱい努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします！

土浦店

Sさん



印象に残っていること

現場獲得のための「目玉」戦略

Nさんに、クロスの粗利が低い理由を質問したところ、新規顧客を獲得する上で、何かしらの「目玉」が必要だという回答をいただきました。

Nさん曰く、「現場が取れなければ結局売り上げもゼロ」であるため、営業の突破口としてクロスの価格を下げる戦略を取っているとのこと。すべての商材で利益を取るべきと考えていた私にとって、これは非常に斬新な気づきでした。利益の追求よりも先に、「現場を取る」という最重要課題を深く理解することができました。

学びを活かした行動

「売り上げゼロ」から「売り上げをつくる」意識へ

「お客様から現場をいただく」視点を最優先に営業活動を行います。売り上げゼロを回避し、少しでも売り上げを立てることを常に念頭に置きます。

たとえ入り口の利益が低くても、そこで信頼を得られれば、その先に必ず大きな取引が見えてくる。この「先を見越した営業活動」を意識し、お客様のお力になれるよう尽力します。

NさんへMessage

日頃より、土浦店への納品にご協力いただき、ありがとうございます。Nさんは新年会での表彰や売り上げ実績からも、新規活動のスペシャリストであると認識しております。改善点やアドバイスがあれば、ぜひご指導いただけますと幸いです。

オープニングを盛り上げようと、この衣装で登場したお二人。会場は一気に和やかムードに。



おかえりなさい、 Hさん

Welcome back, Mrs. Harada!

初めての産休・育休を経て、1年8か月ぶりに職場に復帰してくれたHさん。本当におめでとうございます！特に苦労もなく、想像以上にスムーズに復帰できたそうです。休暇取得前から復帰後までの経験や感想を語っていただきました。



誕生日にもらった愛車に乗ってピース！



東京店 営業事務

Hさん

産休・育休を取得するとなった際の周りの反応

お祝いの言葉をたくさんいただきました……！

皆さんに喜んでいただき、温かい反応をしてくださいました。お休みに入る前は、長期のブランクで仕事内容をちゃんと覚えていられるかなという、漠然とした不安はありました。しかし、皆さんの温かく迎えてくださる姿勢のおかげで、安心感の方が大きかったように思います。



1歳の誕生日記念撮影

産休・育休を取得するまでに大変だったこと

しっかりしたフォロー体制のため特になし！

取得するまでに特に大変だったことはありませんでした。普段から部署内で連携を取りながら仕事を進めていたため、引き継ぎもスムーズ。周りの皆さんもしっかりフォローしてくれる体制が整っていました。また、ありがたいことに体調もすごく順調で、元気なまま過ごすことができました。病院の検診などで休む必要がある日も、有給とは別で休むことができたため、本当に感謝しています。

産休・育休を取得して良かったこと

息子と母と密に過ごせたこと

息子が生まれてから、延長も含めて1年8か月とかなり長くお休みをいただくことができました。育児に専念し、息子と密な時間を過ごせたのが一番良かったことです。また、実家で母と同居しているのですが、母は介護が必要な状態です。以前は仕事と両立しながらヘルパーさんのサポートも借りていました。育休中は息子だけでなく、母とも密に過ごすことができ、いろいろと寄り添ってあげられたことも良かったと感じています。



生後2か月頃、愛犬のおぎと一緒に！

産休・育休から復帰する際に感じていたこと

仕事のスキル面や、周囲に迷惑をかけることへの不安

休みの間にすっかり仕事内容を忘れてしまったのではないかと心配していました。時短勤務で働くため、時間内に仕事を終わらせられるのかも不安でした。また、息子が発熱した際には仕事を抜けなければなりません。周りに迷惑をかけてしまうのではないかと、気に病んでいました。息子は慣らし保育の時期からずっと泣いていたことが多かったため、それも気がかりでした。産休・育休に入る前より、復帰前の方が不安は大きかったと思います。

職場に復帰してからの率直な感想や変化

想像以上にスムーズに復帰！

1年8か月ぶりの仕事でしたが、実際に働き始めてみると、意外と覚えていることが多くて安心しました。復帰後もメンバーに大きな変化はなく、産休前と同じような環境で仕事に戻ることができました。皆さんはすごく協力的で、助けていただいています。一方で、復帰してからは以前と変わった商品の価格帯など、新たに覚えることもあり、日々学び直しをしています。

産休・育休を考えている方へ メッセージ

本社のHさんが産休中もやりとりをしてくれて、困ったときに相談すればサポートやアドバイスをくださいます。長期の休みに入るのは不安だと思いますが、会社は温かく迎えてくれるため、安心して取得してほしいと思います。

職場の皆さんへメッセージ

長期のお休みにもかかわらず、送り出してください、温かく迎え入れてくださった会社の皆さんにはとても感謝しています。仕事の引き継ぎなども忘れずにやってくださり、普段から本当に助けられています。これからもどうぞよろしくお願いたします。



写真を撮るときはいつも決めポーズ！

復帰後のスケジュール



6:00-6:30 起床

身支度を済ませます。



7:00 息子を起こす

ご飯を食べさせ、登園の準備。



7:40 保育園に送る

息子を預けた後、電車で通勤。



9:00 始業



16:30 終業



17:30 保育園にお迎え

帰宅後、食事やお風呂を終え、一緒に遊ぶなどします。



20:30 息子の寝かしつけ

息子の就寝後は家事などを終わらせます。



22:30 就寝

産休・育休制度がリニューアル!

国の法改正に伴い、産休・育休制度がより子育て世代を支援する内容に変わりました。今回は主な変更点と、社員の皆さんが安心して働き続けられる会社であるための今後の展望についてお話しします。

産休・育休制度、取得の流れ

本人の希望に合った休暇をヒアリング

取得までの基本的な流れは、これまでと変わりありません。妊娠の報告を受けた際に一度面談を行い、予定日や働き方の希望などを伺い、産休届出書や母子手帳の写しを提出していただきます。その後、産休に入る1~2か月前に再度面談し、給付金や保険料の免除といった休暇中の制度について説明。復帰前にも面談を実施し、スムーズに職場に戻れるようサポートしています。

法改正による制度の変更点

子の看護休暇の対象拡大

2025年4月の法改正が大きな変更点です。まず、子の看護休暇を利用できる子どもの年齢が、**小学校就学前から小学3年生修了までに拡大**されました。また、これまでは病気や予防接種が主な理由でしたが、**入園・卒園式への参加や学級閉鎖など、より柔軟に休暇を取得**できるようになっています。

時短勤務中の給付金制度

もう一つは、育児中の時短勤務者を支える「時短就業給付金」制度の新設です。**時短勤務によって下がった給与の原則10%が国から給付される**ため、経済的な負担を多少軽減しながら働けるようになったと感じています。

取得を考えている社員へのメッセージ

不安なことはいつでも相談を

産休・育休の取得にあたり、わからないことや不安なことがあれば、いつでも相談してください。私自身も皆さんと一緒に学びながら、安心して働き続けられる環境づくりをサポートしていきたいと思います。

男性の皆さんへ「勇気ある第一号に」

現在、当社の男性育休取得率は0%ですが、国も男性の取得を積極的に後押ししています。勇気を出して第一号になってくれる方が現れることを期待していますし、それが当たり前になる社風を皆さんと一緒に作っていききたいと思います。

さらなる働きやすさへの展望

今後は、育児支援だけでなく介護支援、病気療養など、社員一人ひとりの状況に合わせた柔軟な働き方ができるよう、引き続き制度を整えていきたいと考えています。また、制度の整備だけでなく「人の支え」が職場に根付くことを大切にしていきたいです。お互いがサポートすることで感謝が自然に伝わる職場づくりを進めていきましょう。



本社管理部 総務課
Hさん





Family Photo

今回のお写真は【むぎちゃん】です！

～ ペット・趣味の写真随時募集中 ～

大切なペットの写真、旅行先の景色写真、趣味に関する写真などお気軽にご応募ください。
メール・ラインワークスにて 管理部 高須まで

Tickle(ティックル) Vol.20
発行元 株式会社サタケ
発行日 2025年10月